

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・中部北陸9県や白川村、金沢市、南砺市などと連携した広域観光の充実による観光客の増加と広域観光拠点高山の形成を目指します。
			款	6	商工費		個別分野	1	観光		
			項	2	観光費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり		
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2217								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて行い、高山への来訪を促進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観光PR用のパンフレットやポスターなど宣伝ツールを作成する。 ・各種キャンペーンや物産展などへの出向による誘客宣伝活動を実施する。 ・関係自治体や民間事業者と連携したPR活動を展開する。 ・継続的なイベントや関係団体事業の支援(協賛広告)による誘客宣伝を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	232万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	219万人		238万人
観光客消費額(年間)	1000億円		790億円
「観光客で市内がにぎわしい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	85.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		24,300	22,806	14,300		
特定財源	国費(山岳観光推進事業費 10/10)	5,000	4,996	0		
	県費					
	その他(入湯税、広告事業雑入 ほか)	19,072	17,810	13,620		
一般財源		228	0	680		
個票枝番	主な事業内容					
	観光パンフレット等の作成	10,000	8,903	10,000		
	山岳観光の推進	10,000	9,991			
◎ 1	総合パンフレット概要版の作成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		24,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,384	16,430	16,430	2,130	
			0	
			0	
17,070	15,370	15,370	1,750	
4,314	1,060	1,060	380	
査定額	説明			
10,000	総合パンフレット、ぶらり散策マップ、5連ポスターほか			
0				
2,130				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光PR用パンフレット、ポスターなど情報発信ツールを作成し、観光キャンペーン等で活用した。 ・物産展や旅行エージェンツ、メディアを活用した誘客宣伝を積極的に実施した。 ・松本市と連携した山岳観光推進事業を実施し、山岳観光の魅力を広く発信した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的なキャンペーン活動や大手旅行エージェンツへの誘客宣伝により、平成28年の観光客入込者数が451万1千人と過去最高となった。 ・観光客の入込者数は年々増加傾向にあるが、多様化する観光客のニーズを把握し、より効果的な宣伝活動を展開する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行者のニーズや観光動向に対応した効果的な誘客宣伝を実施する。 ・ターゲットを絞った情報発信や新たな客層の掘り起しなど戦略的な誘客活動をすすめる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・時代を先取りした観光地づくりの推進 ・山岳資源と温泉資源の活用
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するため、国内向けの誘客宣伝、誘客対策にかかる経費を計上 ・山岳観光に関する情報発信にかかる経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	1 総合パンフレット概要版の作成		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2217	
		<input checked="" type="checkbox"/> H30新規		目		1	観光振興費	作成年月	H29.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・配布しやすい総合パンフレットの概要版を新たに作成し、広く配布することで潜在的な観光客の掘り起こしを行い、観光情報の宣伝強化を図る。	概要	・飛騨高山の魅力を数ページにまとめた総合パンフレットの概要版を作成する。 ・デザインは広く募集し、プロポーザル審査会にてデザイン案受託事業者を選考する。
----	--	----	---

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,130
主な経費		
	・プロポーザル審査会の開催 ・概要版のデザイン委託料	
対前年度増減額(当初予算)		2,130

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
概要版の作成(業務委託) ・プロポーザル方式によるデザイン案(受託事業者)の選考 ・仕様等:A4判 8ページ(予定) ・作成部数:年間20万部印刷(平成31年度から) 概要版の活用 ・SA、イベント・キャンペーン、旅行社など、主に市外で広く配布(市外の旅行社などにも積極的に設置を依頼)	
[スケジュール]	
・4月～6月上旬 ・6月中旬 ・7月～1月 ・2月～	デザインの募集 デザイン等選考委員会の開催(受託候補者選考) 概要版の作成(デザイン委託) 概要版の印刷、活用

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62110 高山祭事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2219							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る。 高山祭を安全に実施する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 祭協賛会組織への支援による官民一体となった誘客宣伝を実施する。 観光客の安全な誘導に必要な資材の調達や警備の実施など来訪者の受入態勢を整備する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		6,000	5,946	6,000			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		6,000	5,946	6,000			
個票枝番	主な事業内容						
	高山祭協賛会に対する助成	2,000	2,000	2,000			
	高山祭案内本部運営経費	3,480	3,428	3,480			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	5,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,894	6,500	6,500	500	
				0
				0
				0
7,894	6,500	6,500	500	
査定額	説明			
2,000				
3,980				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光PR用パンフレット、ポスターなど情報発信ツールを作成し、観光キャンペーン等で活用した。 物産展や旅行エージェント、メディアを活用した誘客宣伝を積極的に実施した。 松本市と連携した山岳観光推進事業を実施し、山岳観光の魅力を広く発信した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピック等経済界協議会から通訳ボランティアの協力を得たことにより、外国人観光客へのスムーズな対応ができた。 曜日の周りにも恵まれ、春祭は19万4千人、秋祭は25万2千人といずれも前年を上回る人出となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客の対応を強化し、国内外から観光客の誘致を図る。 安全、安心な事業実施と観光案内を実施する。 ユネスコ無形文化遺産登録や日本遺産認定を契機とした、文化の伝承を意識した誘客活動をすすめる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 安心して高山祭が見学できるよう、観光客等の案内及び安全確保に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62120 観光誘客推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。
	款	6	商工費	個別分野		1	観光							
	項	2	観光費	施策概要		1	地域の魅力が伝わる観光地づくり							
	目	1	観光振興費	根拠計画		高山市産業振興計画								
担当課	商工観光部	観光課	内線	2218										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した誘客活動を展開する。 ・高山訪問の動機づけや周遊型・滞在型観光の魅力の向上を図り、多くの観光客や教育旅行を誘致する。 	概要	・飛騨高山観光客誘致推進協議会による官民一体となった誘客事業を実施する。
----	---	----	--------------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	232万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	219万人		238万人
観光客消費額(年間)	1,000億円		790億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		26,000	22,617	16,000			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(入湯税)	26,000	22,617	16,000			
一般財源		0	0	0			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山観光客誘致推進協議会負担金	16,000	16,000	16,000			

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	16,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
16,000	16,000	16,000	0	
			0	
			0	
16,000	16,000	16,000	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
16,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した様々な誘客活動を実施した。 ＜主な取り組み＞ ・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝 ・交通事業者と連携した観光キャンペーン ・岐阜県や姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン ・教育旅行エージェンツ訪問やパンフレット、ホームページ等による情報発信 ・旅行博への出展 <p>・市制施行80周年を記念した「高山祭屋台からくり競演」を実施し、2日間で14万8千人の入出があった。</p>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・官民一体となった首都圏をはじめとする都市部や北海道、九州などでのキャンペーン活動を積極的に展開したほか、様々な媒体を活用した情報発信により、全国各地から多くの観光客が高山市を訪問され、平成28年の観光客入込者数が451万1千人と過去最高となった。 ・国内最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」に出展し、高山市の魅力を広く発信することができた。(入場者数 185,800人) ・高山祭屋台からくり競演では、行政と関係団体が一体となって事業を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・官民一体となった誘客事業を継続する。 ・支所地域の観光関係団体との連携を強化する。 ・旅行者のニーズや観光動向に対応した効果的な誘客活動を実施する。 ・ターゲットを絞った情報発信や新たな客層の掘り起しなど戦略的な誘客活動をすすめる。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など、民間団体と連携した誘客活動を展開するために必要な経費を計上

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62130 飛騨高山ウルトラマラソン開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2218							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域のPR、新たな観光客の獲得及び地域経済活性化を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山ウルトラマラソンを開催する。 ・各種団体や企業、市民ボランティアなど官民一体となった取り組みを行う。 ・大会に必要な物資等について市内を最優先として調達する。
----	-------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,000	2,000	1,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税)	2,000	2,000	1,000		
一般財源		0	0	0		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山ウルトラマラソン実行委員会負担金	2,000	2,000	1,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,000	1,200	1,200	200	
			0	
			0	
1,000	1,000	1,000	0	
1,000	200	200	200	
査定額	説明			
1,200	募集人数の増(3,300人→3,500人)			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回飛騨高山ウルトラマラソンを開催し、全国各地から2,979人が参加した。 ・第5回大会を記念し、エイドステーションにおいて特産品などおもてなしの取り組みを実施した。 ・第6回大会に向けた参加者の募集等を行い、3月末までに3,000人を超える応募があった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・前年を上回る参加者があり、大会の開催による市内への経済波及効果は高い。 ・これまでのおもてなしの対応により、アンケートでは半数以上が複数回出場していると回答しているほか、5回連続出場者も206人と好評を得ている。 ・応援者も多数同伴されており、魅力的な地域資源を活用したマラソン大会を開催することで、観光客の拡大に結び付いている。 ・参加人数の増加に伴い、駐車場や宿泊施設の確保、コースの安全確保などが課題となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・飛騨高山の魅力PRするためのおもてなしに必要な経費の計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62140 観光協会等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。 ・全国規模の大会や展示会、国際会議などの誘致に努めます。
			款	6	商工費		個別分野	1	観光		
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり		
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2216								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光事業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る。	概要	・観光関連団体や観光関連事業主催者の取り組みを支援する。
----	--	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	232万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	219万人		238万人
観光客消費額(年間)	1000億円		790億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		176,563	167,405	173,563		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税)	176,000	167,405	173,000		
一般財源		563	0	563		
個票枝番	主な事業内容					
	コンベンション誘致に対する助成	6,063	6,063	6,063		
	コンベンション開催に対する助成	22,500	18,752	22,500		
	観光客誘致推進に対する助成	100,000	100,000	100,000		
	観光イベント開催に対する助成	32,000	27,100	29,000		
	観光協会の運営に対する助成	16,000	15,490	16,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	174,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
173,563	175,563	175,563	2,000
			0
			0
171,000	175,000	175,000	2,000
2,563	563	563	0
査定額	説明		
6,063			
22,500			
100,000			
31,000			
16,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会運営費補助金 市内10観光協会に対する補助金 15,490千円 ・イベント開催支援補助金 市内観光協会や実行委員会に対する補助金 27,100千円 ・観光客誘致推進事業補助金 観光連絡協議会に対する補助金 100,000千円 ・飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業 (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会のコンベンション誘致事業に対する助成 6,063千円 ・コンベンション開催支援事業 コンベンション開催数:72件、参加者数(飛騨地域を除く):19,096人、実績額:18,752千円
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な誘客キャンペーンやイベント等を実施した結果、観光客入込数は順調に伸びており、平成28年の観光客入込者数が451万1千人と過去最高となった。 ・コンベンション開催支援補助金の対象に大学等のゼミ合宿を加えたことで16件の利用があり、若年層に高山市を訪問いただく機会を提供することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客誘致推進事業補助金については、旅行者のニーズや観光動向を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・観光関連団体や観光関係事業への支援にかかる経費を計上
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・市内観光及び広域観光の交通発着点であり、地産地消や高山の文化なども体験できる拠点空間(観光ハブ拠点)の形成に努めます。 ・中部北陸9県や白川村、金沢市、南砺市などと連携した広域観光の充実による観光客の増加と広域観光拠点高山の形成を目指します。
			款	6	商工費		個別分野	1	観光		
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり		
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2216								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な観光施策を推進する。 ・情報通信技術を活用した積極的な観光情報の発信を行う。 ・ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備を行う。 ・各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業を展開する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観光統計や交通量調査等による観光関連データを収集する。 ・携帯端末や専用機器を活用し、様々なニーズに対応した観光情報を発信する。 ・各種協議会への参加を通じた積極的な誘客活動を展開する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	232万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	219万人		238万人
観光客消費額(年間)	1000億円		790億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		21,330	20,626	31,607		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	800	786	9,300		
一般財源		20,530	19,840	22,307		
個票枝番	主な事業内容					
	芸妓育成に対する助成	1,500	1,370	1,500		
	各種協議会負担金	14,640	14,601	16,507		
	飛騨民俗村再整備計画の策定			5,170		
	無形文化遺産を活用したツアーの造成			3,500		
◎ 1	奥飛騨温泉郷活性化基本構想の策定					
◎ 2	観光動態調査					
◎ 3-5	地域資源を活用した観光客の誘致					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		15,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
41,958	32,982	33,982	2,375	
			0	
			0	
	2,800	2,800	△ 6,500	
41,958	30,182	31,182	8,875	
査定額	説明			
1,500				
14,452				
0				
0				
5,170				
5,000				
1,600	ONSEN・カストロフミー Tourismus、クアオルト、乗鞍エンジョイプロジェクト			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設の入場者数や市内宿泊者数のデータ収集、交通量の調査、観光客へのアンケートなどにより、毎月の観光動向を把握した。 ・各種協議会等に参画し、様々なテーマでの誘客宣伝活動を実施した。 ・おもてなしの文化を振興するため、芸妓の育成を行う団体の取り組みを支援した。 ・バリアフリー観光の推進を図る団体を支援し、「飛騨高山ユニバーサル観光ガイドブック」を作成した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な誘客事業や観光客受入の環境整備が観光客の増加に繋がり、平成28年の観光客入込者数が451万1千人と過去最高となった。 ・おもてなし文化後継者育成事業として講師を招聘し、総合的に伝統芸能を習得させることができた。 ・観光統計を踏まえ、多様化する観光客のニーズを把握し、より効果的な宣伝活動を展開する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光関連アンケートの実施及び分析とそれに基づいた戦略的観光施策を検討する。 ・高山祭屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録を契機とした関係自治体と連携した新たな取り組みをすすめる。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・時代を先取りした観光地づくりの推進 ・山岳資源と温泉資源の活用
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・観光統計及び観光経済波及効果調査など観光関連情報の収集に必要な経費を計上 ・広域で連携した観光客誘致に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・クアオルト健康ウォーキング、乗鞍エンジョイプロジェクトに要する経費を計上

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	1 奥飛騨温泉郷活性化基本構想の策定		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	作成年月	H29.10	
		<input checked="" type="checkbox"/> H30新規		目		1	観光振興費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・奥飛騨温泉郷の実態や観光客のニーズを把握し、活性化にむけた今後の取り組みの基本となる構想(計画)を策定する。	概要	・活性化基本構想の策定に向け、観光客の動向やニーズ等を把握するための調査を実施する。
----	---	----	--

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	5,170
主な経費	・調査業務の実施(委託) ・業者選定に係るプロポーザル審査会の開催	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	奥飛騨温泉郷地域の現状等の調査(委託業務) ・観光客の動向 ・ニーズの把握(来訪者、非来訪者) ・観光資源の調査 ・奥飛騨温泉郷に対する意識調査(旅行取扱事業者等) など 地域住民、関係団体、事業者等との意見交換 プロポーザル方式による調査業務実施事業者の選定
[スケジュール]	・4月 調査業務実施事業者の選定 ・6月～ 調査業務の実施
※活性化基本構想については、今回の調査結果のほか、国(環境省)が実施する「国立公園満喫プロジェクト」に準じた取り組みや県が取り組む「中部山岳国立公園活性化基本構想」及び「実施計画」の動向を踏まえ、平成31年度に策定を予定。	

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	2 観光動態調査		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2216	
		<input checked="" type="checkbox"/> H30新規		目		1	観光振興費	作成年月	H30.1	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・「飛騨高山」の認知度や来訪者の満足度、観光客が求めるものと現状とのギャップについての調査・高山を訪れる観光客の観光行動についての調査を実施し、ターゲットを明確にした効果的な情報発信につなげる。	概要	・インターネットや、スマートフォン位置情報によるビッグデータを活用した調査を実施する。
----	---	----	---

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	5,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		5,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] <ul style="list-style-type: none"> ○認知度・興味度調査の実施 ・居住エリア(6地区)、性別(2区分)、年代(3区分)の情報収集 ・調査項目は飛騨高山(高山市)の認知度や興味・関心、観光客のニーズとのギャップなど10項目程度 ・調査対象者は調査実施事業者のもつ情報から無作為に抽出し、インターネットを使用して3,000サンプルを収集 ○観光客の観光行動についての調査の実施 ・スマートフォンの位置情報を測定することにより、来訪者の性別・年齢などの属性、交通手段や移動経路などの情報や、観光スポットごとの利用者数などの情報をまとめてデータ化・分析 	
[スケジュール] <ul style="list-style-type: none"> ・4月 調査業務実施事業者の選定 ・6月～ 調査業務の実施 	

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	3 ONSEN・ガストロノミーツーリズムの推進		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2218	
		<input checked="" type="checkbox"/> H30新規		目		1	観光振興費	作成年月	H30.1	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・温泉地の価値を滞在型・体験型観光の宿泊拠点へと転換し、食を通じた新たな体験をインパウンドを含む観光客に提供し、地域活性化を図る。	概要	・市の資源である温泉、食、酒を活用したガストロノミーウォーキングイベントを実施する。
----	---	----	--

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	600
主な経費	・ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構への負担金	
	・ONSEN・ガストロノミーツーリズムIN平湯温泉実行委員会への負担金	
対前年度増減額(当初予算)		600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>・ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構と実行委員会(観光協会等が主体となって構成)の共催によるガストロノミーウォーキングイベント開催</p> <p>イベント… 「温泉地」の魅力と「地域資源(自然、食、文化・歴史等)」の魅力をウォーキングを通じて体感できるコースを設定し、参加者を募集して開催。</p> <p>ONSEN・ガストロノミーウォーキングin奥飛騨・平湯温泉(平成30年5月19日開催)</p>
[スケジュール]	<p>・ ONSEN・ガストロノミーウォーキングin奥飛騨・平湯温泉(平成30年5月19日開催)</p> <p>以降、年1回程度市内各所で開催予定</p>

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	4 クアオルトの推進		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2218	
		<input checked="" type="checkbox"/> H30新規		目		1	観光振興費	作成年月	H30.1	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の森林や温泉等のさまざまな地域資源を活用し、健康増進を目的とした旅行(ヘルスツーリズム)による観光客誘致を図る。	概要	・ウォーキングを中心とした健康増進プログラムを楽しむ環境を整備する。
----	--	----	------------------------------------

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した健康づくりに取り組むクアオルトの構築 	
30年度の実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・日本クアオルト協議会に加盟 ・他市との情報交換、視察 	
次年度以降の実施予定	
<ul style="list-style-type: none"> ・コース決定(モデルコース選定) ・自然資源を活用した健康づくりプログラム設定 ・クアオルトによる健康増進・誘客の取り組み 	
[スケジュール]	

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	5 乗鞍エンジョイプロジェクトの推進		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2218	
		<input checked="" type="checkbox"/> H30新規		目		1	観光振興費	作成年月	H30.1	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・乗鞍岳及びその周辺の自然・歴史・文化等の地域資源を活用し、観光客を誘致し地域活性化につなげる。	概要	・乗鞍岳及びその周辺におけるイベントの実施を支援する。
----	--	----	-----------------------------

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・乗鞍エンジョイプロジェクト協議会が実施するイベントの支援 イベント予定… ・乗鞍スカイライン早期開通事業 ・星空観察会 ・乗鞍岳五ノ池散策ツアー	
[スケジュール]	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62200 観光施設運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	2	観光施設費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設を適切に管理運営する。	概要	・観光施設の管理運営を行う。
----	--------------------------------------	----	----------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		227,560	224,037	242,400			
特定財源	国費(観光施設整備事業費1/2)	7,500	6,020	2,400			
	県費(新穂高温泉園地管理費等)	274	254	274			
	その他(指定管理事業雑入(観光施設)等)	66,406	64,200	61,858			
一般財源		153,380	153,563	177,868			
個票枝番	主な事業内容						
	観光施設の管理運営(指定管理)	113,770	113,766	114,100			
◎ 1	観光施設の整備	88,000	87,100	94,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	203,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
420,872	231,420	231,420	△ 10,980
13,463	13,450	13,450	11,050
274	274	274	0
31,254	46,009	46,009	△ 15,849
375,881	171,687	171,687	△ 6,181
査定額	説明		
115,120			
90,800	旧若山家屋根葺き替え工事ほか		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設26施設の管理運営(うち指定管理による運営24施設)を行った。 飛騨民俗村の国指定重要文化財旧田中家住宅耐震補強や旧西永家住宅改修、荘川の里の源郷橋修繕など、観光施設の維持修繕にかかる工事を実施した。 歴史街道を紹介する多言語観光案内看板を4箇所整備した。 休止施設(ホテルバスカル清見)の有効活用を図るため、民間への譲渡をすすめた。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 民間と競合する施設もあり、一部の施設では譲渡等を検討していく必要がある。 指定管理者制度の導入により、利用者へのサービス向上や運営経費の縮減が図られている。 滞在型・通年型観光の推進のためにも、観光施設のさらなる有効活用は重要である。 休止施設の活用策について検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設の運営及び施設整備に必要な経費を計上 建築基準法、消防法に基づく各種報告、改修等に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	62200 観光施設運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	1 観光施設の整備		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	6	商工費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2209	
		<input type="checkbox"/> H30新規		目		2	観光施設費	作成年月	H29.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設を適切に管理運営する。	概要	・観光施設の整備を実施する。
----	--------------------------------------	----	----------------

【参考】H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	88,000
	繰越	
	補正等	
	最終	88,000
決算額		87,100
対前年度増減額(決算)		△ 47,114

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	94,000
主な経費	・観光施設の整備	
対前年度増減額(当初予算)		6,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	90,800
主な経費	・観光施設の整備	
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
(観光施設整備の主な実績)	
飛騨民俗村	
旧田中家住宅耐震補強工事	5,400千円
旧西永家住宅修繕工事	11,486千円
乗鞍バスターミナル	
舗装工事ほか	4,971千円
ジョイフル朴の木	
温泉ポンプ交換工事ほか	4,073千円
荘川の里	
源郷橋修繕工事	12,076千円
胡桃島キャンプ場	
導水管等修繕工事	8,640千円
しぶきの湯遊湯館	
揚湯ポンプ交換工事ほか	14,834千円
鍋平登山者用駐車場	
駐車場環境整備工事	6,804千円
多言語看板	
設置工事(4ヶ所)	4,698千円
次年度以降の考え方(担当課)	計画的に施設の修繕をすすめる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・観光施設整備 乗鞍バスターミナル(屋根等修繕工事ほか) ジョイフル朴の木(昇温設備修繕工事) 森林公園大倉滝(コテージ修繕工事) パスカル清見キャンプ場(バンガロー修繕工事) 桜香の湯(ろ過材等入替工事ほか) 荘川の里(消防用設備修繕工事) 胡桃島キャンプ場(自動火災報知機設置工事) 野麦峠の館(雨漏り等修繕工事) 七峰館(暖房設備修繕工事) しぶきの湯遊湯館(空調設備更新工事) 四十八滝公園(遊歩道手摺修繕工事ほか) 奥飛騨オートキャンプ場(下水道切替工事) 多言語看板(設置工事)	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業実績、評価等	
[事業内容]	
・観光施設整備 飛騨民俗村(旧若山家屋根葺き替え工事) ジョイフル朴の木(ペランダ放水工事ほか) 森林公園大倉滝(トイレ洋式化工事) パスカル清見キャンプ場(支障木等撤去工事) 荘川の里(旧渡辺家屋根等修繕工事) 胡桃島キャンプ場(展望台通路修繕工事) 七峰館(深井戸ポンプ取替工事) しぶきの湯遊湯館(和風露天風呂改修工事ほか) 四十八滝公園(遊歩道木橋修理工事) 奥飛騨オートキャンプ場(管理棟塗装工事ほか)	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・観光施設整備 飛騨民俗村(旧若山家屋根葺き替え工事) ジョイフル朴の木(ペランダ放水工事ほか) 森林公園大倉滝(トイレ洋式化工事) パスカル清見キャンプ場(支障木等撤去工事) 荘川の里(旧渡辺家屋根等修繕工事) 胡桃島キャンプ場(展望台通路修繕工事) 七峰館(深井戸ポンプ取替工事) しぶきの湯遊湯館(和風露天風呂改修工事ほか) 四十八滝公園(遊歩道木橋修理工事) 奥飛騨オートキャンプ場(管理棟塗装工事ほか)	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62210 スキー場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	2	観光施設費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営スキー場2施設を適切に管理運営する。	概要	・モンデウス飛騨位山スノーパーク及びひだ舟山スノーリゾートアルコピアの管理運営を行う。
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		52,006	51,258	26,974		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(観光施設使用料)	449	451	434		
一般財源		51,557	50,807	26,540		
個票枝番	主な事業内容					
	施設の管理運営(指定管理)	21,000	20,270			
	スキー場の整備	30,000	29,982	26,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	19,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
33,548	26,974	26,974	0	
			0	
			0	
138	139	139	△ 295	
33,410	26,835	26,835	295	
査定額	説明			
0				
26,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者により市営スキー場2施設(モンデウス飛騨位山スノーパーク・ひだ舟山スノーリゾートアルコピア)の運営を行った。 利用者の安全を確保するためのリフト修繕を実施した。 平成28年度利用者数 モンデウス飛騨位山スノーパーク 28,674人 飛騨舟山スノーリゾートアルコピア 22,718人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の観光収入の柱であり、関連する宿泊施設、飲食施設に経済効果を与えている。 地域にとっては重要な雇用の場であり、地域活性化施設としてのニーズが高い。 地域の学校のスキー研修等にも活用されており、冬期間の市民のスポーツレジャー施設となっている。 スキー人口の減少や雪不足による営業開始の遅れなどにより安定した収入の確保が難しく、スキー場の経営が困難となっているほか、民間事業者と競合する施設であり、施設の在り方を検討していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市営スキー場の在り方を検討するとともに指定管理者制度による運営を実施していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・リフト等施設の改修整備に必要となる経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	62220 観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	
			目	2	観光施設費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2216							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光案内所を適切に管理運営する。	概要	・飛騨高山観光案内所及び新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営を行う。 ・まちかど観光案内所を設置し運営する。
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	451万人		452万人
高山市への再来訪の意向	98.8%		98%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		20,480	19,392	25,030			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(入湯税等)	2,400	2,404	21,000			
一般財源		18,080	16,988	4,030			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山観光案内所の管理運営(指定管理)	13,000	12,954	13,500			
	まちかど観光案内所の管理運営	3,330	3,098	3,330			
	新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営	4,150	3,340	4,150			
	駅前観光案内所備品購入			4,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,292	21,180	21,180	△ 3,850	
			0	
			0	
170	9,140	9,140	△ 11,860	
21,122	12,040	12,040	8,010	
査定額	説明			
13,700				
3,330				
4,150				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山観光案内所の指定管理による運営を行い、343,878人の利用があった。 ・古い町並のエリア内にまちかど観光案内所を設置し運営を行った。 ・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)を直営で運営し、14,694人の利用があった。 ・新穂高センターの指定管理者の募集を行ったが、応募はなかった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・高山駅周辺工事の影響で昨年度に比べ利用者が若干減少したものの、観光客のニーズは高く、観光の起点としての役割を果たしている。 ・新穂高センターの指定管理者の指定に向け、他施設とのグループ化など募集方法の見直しが必要となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。 ・利用者のニーズに合った観光案内をすると共に、国内外問わず、案内窓口の拠点として、利用者にも再訪を促すことのできるような運営を図る。 ・新穂高センターへの指定管理導入をすすめる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・観光案内所の管理運営に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに